島根 ‘ふるさとだより‘　　秋季号(No. 45)

発行　令和３年 11 月 10 日
東海島根県人会　事務局

〇はじめに

今年も残すところ 2 ヶ月足らずとなり、短い秋を通り越して冬の訪れを感じる今日この頃ですが、会員の皆様にはその後如何お過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスの感染拡大はワクチンの効果もあってか、ようやく下火になり、色々な規制が緩和されて日常を取り戻しつつあります。いずれ 6 波が訪れるとささやかれており油断せずそれに備えたいものです。

さて、県人会の活動も総会・懇親会が中止になりましたが、その際コロナが落ち着いたら年度内に会員の皆様と交流する場として懇親会を開催したいと思い、皆様へもそのようにお知らせしておりました。そうした中、現時点での判断ではありますが令和 4 年 3 月 19 日（土）に開催する予定で皆様へご案内いたしますので、ご参加をよろしくお願いします。

また、会員の皆様へのサービスと島根の特産品を広く皆様へ知っていただきたいという思いで、歳暮シーズンに合わせ贈答品の割引販売をいたします。是非、この機会にご利用をよろしくお願いします。

この秋季号では、活動の他に島根にまつわる話題やふるさと島根の新聞記事などを掲載しておりますので、是非ともお目通しをよろしくお願いします。

コロナが収まりつつあり、皆様もこれからお出かけの機会が増えると思いますが、感染対策は万全になさってくれぐれも気をつけられ元気でお過ごしください。

〇目次

1. 交流・懇親会の開催
2. 島根特産品の割引販売
3. 伝言板
4. ふるさと広場
5. 新聞で見る“島根ふるさとだより”（山陰中央新報社の新聞切り抜き）
添付資料
(1)シマネスク
(2)島根の特選冬ギフト
(3)愛知県、名古屋市のパンプレット
(4)いいけん島根県(SHIMANE　Life)
その他

1．交流懇親会のご案内

コロナ禍により会員の皆様と交流する場が 2 年続けてなくなってしまい、とても残念に思っておりましたが、幸いなことにここにきて収まりつつあります。コロナ感染の今後を予測することは困難ですが、収まりつつある現時点において会員の皆様との交流懇親会を開催するという判断をいたしました。概要を次の通りですが、具体的な案内は 12 月の中旬を予定しておりますのでよろしくお願いいたします。

1）日　程　　令和 4 年 3 月 19 日（土）　17 時～19 時
2）会　場　　サイプレスガーデンホテル　金山　（金山駅から南へ徒歩 3 分）
3）参加者　　会員とその家族（来賓は招待いたしません）
4）会　費　　５，０００円

2. 島根特産品の割引き販売

歳暮のシーズンを迎えましたので島根の特選ギフトを同封しております。このカタログに掲載されている商品を、親戚や友人、知人等へ総額 3 千円以上贈られた場合、会員一人につき、一律 2 千円を値引きします。これは島根の特産品をより多くの人に知っていただくためであり、会員ご自身が購入される場合は適用されませんのでご注意ください。お歳暮を贈られる予定の方は、是非とも島根の特産品をこの機会に PP くださいますようご協力をお願いします。

〇受付期間　　令和 3 年 11 月 20 日（土）～12 月 25 日（土）必着
〇割引の対象　　会員が自分以外の親戚や友人、知人等へ、送料を含め 3 千円以上の商品を贈った場合
〇割引金額　　会員一人につき一律2千円

詳しい方法はギフトカタログに挟んでありますので、ご覧いただきご希望の方は注文の手続きをお願いします。

……

＜伝 言 板＞

(1)名誉会長の坂本宏允様が退任されました

東海島根県人会の会長を務められ、長きにわたって県人会発展のために多大なる貢献をされました坂本宏允様が健康上に理由により役員を退任されました。県人会発展のためにご尽力いただいことに感謝いたしますとともに、1 日も早く快復され再びご活躍されることをお祈りしたいと思います。

(2)「ふるさとフェア in 金山」が開催されます　11 月 30 日(火)～12 月 3 日(金)

年末の恒例行事となりました、特産品販売のイベント「ふるさとフェア in 金山」 が今年も 11 月 30 日(火)から 12 月 3 日(金)、金山総合駅のコンコースで行われます。普段、事務所では販売していない商品を取りそろえて皆様のお越しをお待ちしておりますので是非お出かけください。

2020 年の様子

○時間　　午前10時～午後6時

（11/30 は11時から、12/3 は午後5時まで）

○主な販売品

津田かぶ漬け、川本町のえごま製品、浜田のあかてん
あご野焼き、出雲そば、松江ラーメン、仁多米、あんぽ
柿、どじょう掬いまんじゅう、お魚チップス、くろもじ茶、シモン茶他

(3)「弦哲也＆山崎ていじディナーショー」のご案内

浜田市出身の山崎ていじさんが、来たる 11 月 28 日、四日市の都ホテルで作曲家の弦　哲也さんとともにスペシャルディナーショーを開催されます。ていじさんのファンの皆様、この機会に是非ご参加いただければ思います。

・日　時　　2021 年 11 月 28 日(日)
・受付　　16:30 受付、食事　17:00　開演 18:10
・場　所　　都ホテル　四日市　伊勢の間
・料　金　　1 名様　25,000 円
・お問い合わせ　山崎ていじファンクラブ事務局　TEL　059-229-1665

……

＜ふるさと広場＞

ここでは会員の皆様の情報やふるさと島根にまつわる話題をとりあげます

(1) 顧問の田中博晶様から「瀬戸椿の会」の DVD を寄贈いただきました

当県人会顧問の田中博晶さんが会長を務められる「瀬戸椿の会」が発足 15 周年を迎えられ、これまでの活動をおさめた記念の DVD を作成されました。これらのことが、10 月 17 日の中日新聞、なごや東版に大きく報じられました。役員の皆様が地域でこのような素晴らしい活動をしておられることは大変喜ばしく誇りに思う次第です。DVD は県人会にも寄贈いただきましたので貸し出しいたします。ご希望の方は事務局までお問い合わせください。また、パソコンやスマホからも見ることができますので「瀬戸椿の会」で検索し You Tube（ユーチューブ）でご覧ください。時間は約 15 分です。

(2) ふるさとの味「キッチンしらしま」さま（春日井市）を紹介します

9 月の行われる「ふるさと全国県人会まつり」が残念ながら今年も中止となりました。そこで主催者の読売新聞がそれに代わる企画として「紙面で楽しむふるさと全国県人会まつり」銘打って 9 月 30 日の朝刊で、各道県のふるさとの味を楽しませてくれる味自慢のお店や特産品の記事を掲載されました。その中で隠岐の島の食材を使った料理が楽しめる、春日井の「キッチンしらしま」さまが大きく取り上げられましたので、会員の皆様に紹介いたします。県人会の皆さんもよく利用されていると伺っています。初めての方も是非来店いただき、隠岐の味をお楽しみください。

木曜日）　讀　賣　新　聞　2021、9、30

紙面で楽しむ ふるさと

自慢の店

島根

隠岐の恵み届く

島根半島から北に約50キロ、日本海に浮かぶ隠岐の島。村上功さん(49)、ノブ子さん(78)親子が営むキッチンしらしまでは、その隠岐の食材を使った料理が楽しめる。

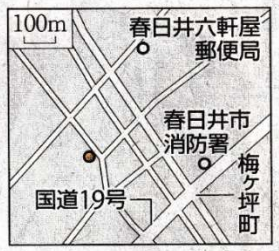
ノブ子さんは隠岐出身。15年前、功さんが店を開くとき、どちらともなく、隠岐のものを出す店にしようということになった。食材は隠岐にいる親族から旬のものを送ってもらっている。

功さんは隠岐で暮らした経験はないが、「調理法や食べ方などは、母や隠岐にいるおばさんらから教えてもらっています。食材の調達も含め、隠岐の人たちに支えてもらっています」。

特産のイワガキの季節は終わり、これからはシロイカが旬を迎える。さらに、隠岐からの新米も間もなく届く。ノブ子さんは「イワノリやアラメ、ワカメといった海草もおすすめです。県人会の方も懐かしがられます」と話す。

（東海島根県人会）

キッチンしらしま
☎0568-82-8614
愛知県春日井市六軒屋町西1-5-2



親子で隠岐の味を提供する村上功さんとノブ子さん

読売新聞　2021 年 9 月 30 日朝刊

(3)「歴史に埋もれた島根の宝」、カルシュ博士

ホームページを通じて東京医科歯科大学名誉教授の若松秀俊様から“「埋もれた島根の宝」ドイツ人のカルシュ博士”についてご紹介いただきました

カルシュ博士は大正末期から昭和の初めにかけて14年間、旧制松江高校（現　島根大学）で教鞭をとられ、その教え子には、「長崎の鐘」の著者として有名な永井　隆博士（元長崎医科大学教授）を始め多くの著名人がいらっしゃいます。

松江を舞台とした外国人教師と言えば、ラフカディオ・ハーンがあまりにも有名ですが、カルシュ博士はハーン氏に肩を並べるくらいの功績を残されたにもかかわらず、その偉業は戦争という歴史の狭間に埋もれてしまい皆様に知られないまま時が過ぎましたが、22年前偶然にも若松先生が知られることになり、先生はその顕彰のために尽力をされてきました。その経過は山陰中央新報や NHK 松江放送局はじめ各メディアでも大きく取り上げられ次第に認知されるようになりました。

カルシュ博士の偉業と島根との関わりはホームページのブログに若松先生の資料を掲載しておりますので詳しく知ることができます。教え子のみならず博士と関わりのあった当時の島根の人々の思いやりや優しい心根に触れることができます。ほとんどの方がカルシュ博士のことをご存じないと思いますが是非ともご覧ください。

《編集後記》

4 月から事務局に常勤となったとはいえ、緊急事態とまん延防止の繰り返しによる変則勤務の連続で、皆様には大変ご迷惑をおかけしてきましたが、ようやく 10 月から通常の勤務となりました。急激なコロナ感染減少の原因は、専門家でも良く分からないそうですがこのまま終息してほしいものです。栄方面へお出かけの折には是非お立ち寄りください。

さて、ふるさとだよりでは「ふるさと広場」で会員の皆様の情報や島根にまつわる話題を掲載いたします。今回は、田中顧問のご活躍や春日井の「キッチンしらしま」様、そして耳慣れない「カルシュ博士」を紹介いたしました。ホームページのご縁により著名な若松先生から「島根の宝」として紹介いただき感謝するとともに新しい出会いに感激した次第です。これからも皆様から色々な情報をお寄せいただき、皆様との心の交流を果たしたいと思いますのでよろしくお願いします。

これから冬に向かい、コロナはもちろんですがインフルエンザにも気をつける時期となりました。年末にむけてどうぞお体には気を付けられお元気でお過ごしください。

事務局長　　湯淺　勉

東海島根県人会　460－0008　名古屋市中区栄 4－16－36

久屋中日ビル 4 階　島根県なごや情報センター内

TEL　052－262－3003　　FAX 052－262－4877

E メール　tokai-shimanekai@extra.ocn.ne.jp

公式ホームページ　https://tokai-shimanekai.jimdofree.com/